

第63回徳島県高等学校総合体育大会ホッケー要項

- 主催** 徳島県高等学校体育連盟 徳島県教育委員会 徳島県ホッケー協会
- 後援** 徳島新聞社
- 主管** 徳島県高等学校体育連盟ホッケー専門部
- 1 期 日** 令和5年6月4日（日）
- 2 会 場** (1) 競技開会式 6月4日（日） 10:00 橘港中浦緑地ホッケー場
(2) 競技会場 6月4日（日） 10:15 橘港中浦緑地ホッケー場
- 3 競技規定** 2023年度日本ホッケー競技規則による。
- 4 競技方法** 学校対抗（トーナメント方式）
- 5 引率・監督** (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の教職員、もしくは実習主任または実習助手とする。
(2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とする。また、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入しその証明書（コピー可）を総体申込用紙に添付することを条件とする。
- 6 参加資格** (1) 徳島県高等学校体育連盟に加盟する学校の生徒であること。
(2) 令和5年度徳島県ホッケー協会に登録している者。
(3) ア 平成16(2004)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
イ 学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
(4) 転校後6カ月未満のものは参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。但し、一家転住などやむを得ない場合は、徳島県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
(5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(6) ア. 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
イ. 部員不足による合同チーム
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)
詳細は、本連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規定」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
(7) 分校は専門部細則により単独で参加できるが、全国、四国大会の予選に関しては、種目別要項による。
(8) 学校教育法第1条に定める高等学校（中等教育学校後期課程を含む）以外の学校については、徳島県高等学校体育連盟会長から参加が認められた者とする。

- (9) 外国人留学生の参加についてはエントリー数（15名）に対して3名以内とする。但し、試合の出場は2名以内とする。
- (10) 上記以外は全国高校総体・四国高校選手権大会の要項に準ずる。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条, 115条, 124条及び134条の学校に在籍し, 徳島県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 徳島県高等学校体育連盟の活動の目的を理解し, それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校, 高等専門学校, 専修学校及び各種学校にあつては, 学齢, 修学年限ともに高等学校と一致していること。また, 広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあつては, 部活動が教育活動の一環として, 日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており, 活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく, 運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 徳島県高等学校総合体育大会要項を遵守し, 競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに, 大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては, 責任ある学校の教職員が引率するとともに, 万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど, 万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については, 応分の負担をすること。

7 参加制限 1 チームは監督1名, 引率者1名, ベンチアシスタント2名, 選手15名以内とする。

8 表彰 男女の優勝校に賞状, 優勝旗, メダルを, 2位には賞状を授与する。

9 申込方法 (1) 申込は所定の用紙に記入し, 2部作成のうえ, 下記宛申込むこと。
(2) 申込期日 令和5年5月2日(月) 必着
(3) 申込場所 〒774-0045 阿南市宝田町今市中新開10の6
徳島県立阿南光高等学校内 福井 健持 宛
TEL 0884-22-1408
(4) 全校加盟していない学校は, 参加生徒1名につき1,300円(登録金800円と高体連部員負担金500円)を徳島県高体連事務局に納入すること。

10 組合せ抽選 5月9日(火)午後 鳴門渦潮高校渦潮ホールにて, 各校代表者の責任のもと行う。

11 その他 選手は必ずユニフォームを着用のこと。

参加チームおよび大会関係者は, コロナ感染症予防対策に十分に配慮すること。
(日本スポーツ協会の感染拡大予防ガイドライン参照 随時変更・更新)